



出汁之介の  
**わっかない通信**

最北の雪原を駆け抜ける  
**「全国犬ぞり稚内大会」**

今回は2月24日と25日に開催される「全国犬ぞり稚内大会」を紹介するよ。この大会は、映画「南極物語」に出演したタロとジロが稚内市に贈られたことがきっかけで始まったんだ。「犬たちの甲子園」とも言われていて、1頭引きから6頭引きまでの人犬一体となった白熱したレースが行われるんだ！レースのほかにも、愛犬と一緒に走る「ワンワンダッシュ」や観客の方も抽選で犬ぞりが体験できるんだよ。見るのと乗るのでは全然違うからぜひ体験してほしいな。また、会場では「冬の稚内観光物産まつり」も同時開催されていて、稚内の味覚が楽しめるんだ。僕も会場にいるから、ぜひ見に来てね！



**コンカツ**  
**INFO**  
vol.19

コンカツプロジェクトエクト協議会では、これまで22組のカップルが成立した恒例の婚活イベント「ミナカツ」を今年度も開催します。枕崎ならではのイベントも予定しています。お1人での参加、お友だち同士での参加どちらも大歓迎。ステキな出会いを見つけよう！



ステキな出会いを見つけよう！  
**婚活イベント「ミナカツ」参加者募集**

※定員を超えた場合は抽選により決定します。  
**参加料** 男性3000円、女性2000円  
**内容** 軽食、ドリンク(アルコール含む)付き。イベント内容は当日のお楽しみ  
**申込締切** 2月28日(水) 午後5時必着  
**申込方法** 参加申込書をFAXまたはE-mailで送信してください。  
**主催** コンカツプロジェクト協議会  
**問合せ** コンカツプロジェクト協議会事務局(枕崎市水産商工課内) TEL 72-1111(内線421)



「ミナカツ」サイト

**You & I**  
～あなたと私の男女共同参画～

You(あなた)とI(私)が互いに支え合い、尊重しながらともに歩んでいける社会をめざすため、男女共同参画について考えるコーナーです。

■問合せ 企画調整課政策推進係 TEL72-1111(内線219)

今回は「まぐらざきハーモニーフエスティバル」で行った、尾辻里佳子さん(医療法人三三和会理事)による事例発表「ダイバーシティ(多様性)の視点を取り入れた職場環境づくりとは？」を紹介いたします。

三三和会は市内で病院や介護施設を運営する中で、人材育成がうまくいかなくなったり、職員がなかなか定着しないという課題を抱えていました。それを解決するために、職員一人ひとりが持っている「違い」を認め、尊重する「ダイバーシティ(多様性)」の考え方を取り入れる必要があると思われ、取り組み始めました。

■働きやすい職場をめざして

まず、「ダイバーシティ(多様性)」がどういうものかを理解するため、企業・学校・地域などで男女共同参画や多様性を学ぶ講座を行っている高崎恵さんをコーディネーターに迎え、全職員でワークショップを行いました。その後、仕事をするときに、どのような行動が「働きやすい職場づくり」につながるのかを、職員が意見を出し合い、できる職員の行動という冊子を作りました。この冊子には5つの柱を掲げ、職場でどのような行動を取った方がいいかが記載されています。

- 【できる職員の行動5つの柱】
- ① 誠実さ＝自分のミスなどを相手のせいにしてしないなど
  - ② 思いやり＝他の人が動きやすいように配慮し、自分も行動するなど
  - ③ 柔軟思考＝物事にとらわれず、臨機応変に対処できるなど
  - ④ 傾聴力＝相手の立場に立って話を聞く、自分の主観のみで話を聞かないなど
  - ⑤ 「コミュニケーションの充実」報告・連絡・相談をきちんとするなど

これらの行動は「見当たり前のようでも、余裕がないときなどには実践できないことがあります。そこで職員には、できる職員は、自分の行動を適宜振り返ってもらっています。また、部署によって仕事内容も異なるため、部署ごとでもどのような行動を取った方がいいかを話し合い、より具体的にまとめていきます。他にも人材育成のための新人教育計画書の作成や、取り組みが進んでいくための管理職の育成研修も行っています。

■個性と能力を生かした職場づくり

尾辻さんは「これからの職場の在り方を考えるときは、性別や年齢、結婚しているか、子どもがいるかなどで働き方を決めるのではなく、それぞれの個性と能力を生かしながら人材活用を進めていくことが大切だ」と思っています。職員一人ひとりの抱える事情はさまざまですが、すべての職員がやりがいを持ち、それぞれに合った働き方ができるように、一人ひとりの個性や能力を生かしながら職場を活性化していきたいです。そして、今後はさらに取り組みを進め、ダイバーシティの視点をもった企業としての経営モデルになりたいです」と、力強いメッセージで締めくくりました。



尾辻里佳子  
おつじ・りかこ  
医療法人三三和会理事。職員数は74名。平成27年から性別や年齢などにかかわらず、多様性を尊重しあう視点を取り入れた職場づくり「ダイバーシティ・マネジメント」に取り組み始め、県のセミナー等でも事例を紹介している。



▲意見交換をする職員

**食の時間** チョコロールケーキ

日高 理恵さん(栄本町・40)

ロールケーキは、焼き時間も短いので、ちょっと空いた時間でも作れます。家族や友だちの誕生日によく作ります。

●材料

【生地】

- 卵 …………… 3個
- グラニュー糖 …… 60g
- 薄力粉 …………… 35g
- ココア …………… 15g
- 【チョコクリーム】
- チョコレート …… 90g
- 生クリーム …… 200cc

チョコレート(仕上げ用)

…………… 適量

●作り方

- ① オープンを200度で予熱する。
- ② 薄力粉とココアを合わせ、2～3回ふるい合わせておく。
- ③ ボウルに卵を割り、湯煎にかけながら泡がもったりするまでしっかり泡立てる。グラニュー糖を2～3回に分けて加え、さらに泡立てる。
- ④ 湯煎から外し、②を2～3回に分けてふるい入れたら、ヘラで底からすくいあげるようにして、なるべく泡を消さないように手早く混ぜる。
- ⑤ ④を天板に流し込み、200度のオーブンで10分焼き、焼きあがったらすぐに天板から外して、ラップをかけて冷ます。
- ⑥ チョコレートは湯煎で溶かし、生クリーム90ccを鍋で沸騰寸前まで温めたら、チョコレートと生クリームを混ぜ合わせる。
- ⑦ ⑥を人肌まで冷まし、生クリーム110ccを泡立てる。
- ⑧ 泡立てた生クリームの3分の1を冷ました⑥に加え泡立てたら、残りも全部加えてよく混ぜる。
- ⑨ ⑤に⑧を塗り、巻く。仕上げに湯煎で溶かしたチョコレートをかけて、冷やし固める。



地域おこし協力隊 活動レポート

こしたこづ ひとっもんど！

こんにちは。地域おこし協力隊員の前永です。

1月7日に、田布川町にて「鬼火焚き」が行われました！

鬼火焚きは鹿児島県内各地で行われていますが、田布川町でも6年前から地域行事のひとつとして行っています。地元有志で話し合いを重ね、試行錯誤して、演出にもこだわり、今年もより良い鬼火焚きになったと思います。

市内外からもたくさんの方々に来ていただき「感動した」、「最高やった」と言ってもらいました！

今後も鬼火焚きが地域の伝統として、続いていけばいいなあと感じました。



今月の報告は  
前永俊輔隊員



▲鬼火焚き



▲準備の様子